

少年野球

お母さんのための アナウンス マニュアル



2009年改訂版

千葉市少年軟式野球協会

1. はじめに

このアナウンスマニュアルは、選手の応援にいらっしゃるお母さん方の協力も得て、少年野球を盛り上げていこうとまとめたものです。

経験の有無に拘わらず、一度読んで頂ければ大筋理解できると思いますし、自分のチームの選手を想定して練習してみれば一層理解が深まると考えます。プロっぽくなくとも、一生懸命務める姿が選手に伝われば最高です。子供たちがグラウンドで元気一杯プレイできるよう、ネット裏から放送を通してのサポートをお願いします。

2. アナウンスの準備

千葉市の少年野球では特別な場合を除き、試合時間はⅠ部・Ⅱ部が1時間45分、教育が1時間30分で行います。

放送設備のある球場（千葉マリスタジアム、決勝戦は除く）での試合の場合は、お母さんによるアナウンスをお願いしています。

選手は当該試合の1時間前に会場へ到着し、前の試合の進行状況に合わせて準備を行ないますので、アナウンスのお母さんもこれらに並行して準備を行います。

- ① 放送室への入室は各チームから1名のみとします。
- ② 第一試合の場合は、球場到着後、放送室で待機してください。
二試合目以降の場合は、スタンドで待機し、呼び出しがありますので、それに従い放送室に入って準備をします。

試合が1時間経過、または4回が終了した時点で次の試合のキャプテンがトスを行い先攻後攻を決めます。

- ③ 放送用にメンバー表が渡されます。
メンバー表をアナウンスシートに貼付し、必要事項を記入します
- | | | |
|---|---|------------|
| (a) 先攻チームの場合
大会名・チーム名・打順・守備位置・選手名・背番号等 | } | マニュアルシート参照 |
| (b) 後攻チームの場合
チーム名・打順・守備位置・背番号・担当審判員の名前 | | |
- ③ 記入が完了したら名前を読み間違いが無いようにチェックします。
 - (a) 同じチームに同姓がいた場合は下の名前まで読む。
 - (b) 相手チームに同姓がいた場合はスターティングの紹介時と最初の打席の呼出し時に名前まで放送、後の打席は苗字だけとする。
 - ④ 前の試合が終了したら、前任者と交代し放送に入ります。
 - (a) 試合前に行うシートノックの指示
 - (b) 大会名の紹介
 - (c) スターティングメンバー、控え選手、審判団の紹介
 - (d) 打者の紹介
 - (e) 選手の交代や守備位置の変更を知らせる
 - (f) 必要に応じて球場美化の訴えや注意事項・各種案内などを放送します。

3. 放送の心構え

- ① 中立的立場が要求されます。チャンスであってもピンチが訪れても、沈着冷静を装ってアナウンスに務めてください
- ② 双方で気まずい思いをすることの無いよう、心配りをお願いします。
- ③ 私語は慎み、両チームの子供たちのプレイを応援しましょう。

4. 試合開始前の放送

前の試合が終了すると、ベンチの入れ替えが行われます。
この間グラウンド整備も行われます。
ベンチの入れ替えが終わると、選手はキャッチボール等アップを行います。

- ① 大会本部の指示を得て、試合前のノックの指示を出します。

間もなく試合前のノックに入ります。
両チームの選手は一旦ダッグアウト（又はベンチ）に下がってください。

- ② 最初に後攻チームに対してノックの指示を出します。

千葉マリーンズ ノックの準備をしてください。
（選手がベンチの前に整列します）
ノックにお入りください。ノック時間は、5分です。
（3分経過したら）
ノック時間、残り2分です。
（2分経っても終了しない場合は）
ノック時間終了です。

- ③ 次に先攻チームに対してノックの指示を出します。

美浜ベアーズ ノックの準備をしてください。
（選手がベンチの前に整列します）
ノックにお入りください。ノック時間は、同じく5分です。
（3分経過したら）
ノック時間、残り2分です。
（2分経っても終了しない場合は）
ノック時間終了です。

- ④ 大会名、両チームの選手、審判団を知らせます。

以下の（a）～（d）を7分以内で放送します。
放送の開始は、メンバー表に記載された選手の数によって変えます。
両チームの控え選手が多い場合、先攻チームに対して「ノック時間同じく5分です」の指示を出した後に行います。少ない場合は「ノック時間、残り2分です」の指示をだした後に行う方が良いと思います。
放送があまり長くなるとグラウンド整備が終わり、間が取れません。

- (a) 主催者、大会名、対戦カードを知らせます。
お待たせいたしております。
千葉市少年軟式野球協会主催
第33回秋季中央大会 準決勝戦
本日の第一試合
千葉マリナーズ と 美浜ベイスターズ の試合に先立ち、両チームの
スターティングメンバー、控えの選手、並びに審判団をお知らせします。

- (b) 先攻チームから紹介します。
先攻一塁側 千葉マリナーズ
一番 ファースト佐藤君 ファースト佐藤君 背番号3
二番 レフト 高橋君 レフト 高橋君 背番号7
三番 ピッチャー渡辺君 ピッチャー渡辺君 背番号1



八番 ライト 山口君 ライト 山口君 背番号12
九番 サード 井上君 サード 井上君 背番号4

控えの選手は、
林 君 背番号9
山崎君 背番号6



森 君 背番号15
以上です。

- (c) あまり間を空けないで、後攻チームの紹介に移ります。
後攻三塁側 美浜ベイスターズ
一番 キャッチャー鈴木君 キャッチャー鈴木君 背番号2



先攻チームを紹介したように、控え選手までを知らせます。

- (d) 最後に審判団を紹介します。
なお、本試合の審判は
球審 前田さん 球審 前田さん
塁審は、一塁 小川さん 一塁 小川さん
二塁 藤田さん 二塁 藤田さん
三塁 岡田さん 三塁 岡田さん
以上、四名で行われます。
試合開始まで、今しばらくお待ちください。

ここまでが、試合開始までの放送です。
グラウンドの白線は引き直され、選手たちは“集合”の合図を待ちます。

グラウンドの整備が完了し、審判員が揃うと選手もダッグアウト前に整列します。

主審の合図で“選手集合”をコールします。
元気よく「選手集合！」とアナウンスしましょう。
両チームの選手と審判団がホームプレートに集まり試合前の挨拶を行います。
挨拶が終わると後攻のチームが守備位置に散って行きます。
このときに、以下の放送を行います。

5. 試合開始直前の放送

対戦カード、守備につく選手と審判団を再度知らせます。

お待たせいたしました。

準決勝戦 千葉マリナーズ 対 美浜バイスターズ 間もなく試合開始です。

一回の表、先ず守ります、美浜バイスターズの

ピッチャー 佐々木君

キャッチャー 鈴木君

ファースト 斉藤君

セカンド 田中君

サード 松本君

ショート 伊藤君

レフト 吉田君

センター 木村君

ライト 中村君

審判は、球審 前田さん

塁審は、一塁 小川さん 二塁 藤田さん 三塁 岡田さん

以上です。

放送をしている間に投手の準備投球が終わり、
先攻チームの先頭打者が打者席に入りますので、打者の紹介をします。

6. 試合開始に伴う打者の紹介

一回の表、千葉マリナーズの攻撃は、

一番 ファースト 佐藤君 ファースト 佐藤君 背番号3

(先頭打者のときは、キャッチャーがセカンドに送球したところを見計らって放送します。次の打者は、ネクストバッターサークルから打者席に向かうときに行います)

(投手が投手板につき、打者が打者席について構えると、球審が[プレイ]を宣告して試合が始まります)

二番 レフト 高橋君 レフト 高橋君 背番号7
(四番は「よばん」とコールします)
(各回の先頭打者を紹介するときは、
○回の表、千葉マリナーズの攻撃は、と放送してから打者を紹介します
二打席以降の紹介は、
「一番 ファースト 佐藤君」と打順・守備位置・名前を一回コールします)

7. 得点の放送

スリーアウトが成立して、攻守交替となります。
バックスクリーンに得点ボードが無い場合は、得点を知らせます。
今度は先攻チームが守備につくので、選手を紹介します。

1回の表 千葉マリナーズの得点は 2
(0点の場合、“れい”は聞き取りにくいのでゼロと言います)

8. 試合開始時間の放送 (本部に確認の上、試合開始時間を放送します。) 本試合の開始時刻は本部の時計で〇時〇分です。

9. 先攻チームの守備位置紹介

一回の裏、守備につきます 千葉マリナーズの
ピッチャーは 渡辺君
キャッチャーは加藤君
↓ ↓
センター 山田さん
ライト 山口君

10. 後攻チームの打者を紹介

一回の裏、美浜ベイスターズの攻撃は
一番 キャッチャー鈴木君 キャッチャー鈴木君 背番号11
後は、先攻チームと同じように繰り返します。

1.1. 次の試合のチームにトスの案内をする

試合開始から1時間経過、又は4回の裏が終了したら次のチームにトスの案内をします。

本日の第二試合、稲毛ジャイアンツ と 若葉ドルフィンズ
両チームにご案内します。監督さんとキャプテンは、
メンバー表4通をご持参のうえ、本部席までお越しください。
繰り返しご案内いたします。

稲毛ジャイアンツ と 若葉ドルフィンズの監督さんとキャプテンは
メンバー表4通を持参のうえ、本部席までお越しください。
また、放送担当のお母さんも、ご一緒くださるようお願いいたします。

1.2. 試合終了の放送

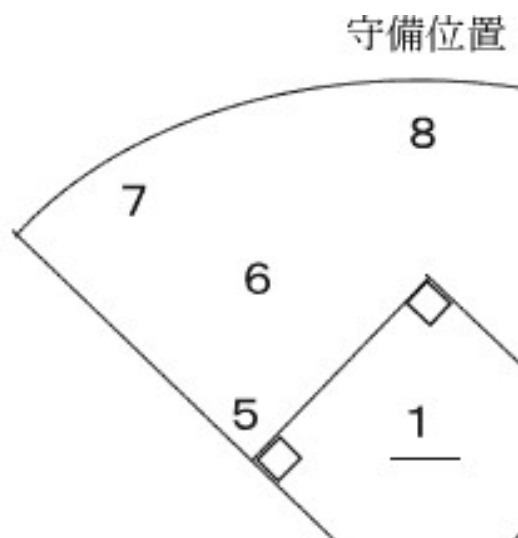
両チームの選手がホームプレートに集合し、審判が“ゲームセット”を宣告したら、以下の放送を行います。

ご覧のように 準決勝戦 千葉マリナーズと美浜ベアーズの試合は
5対3で千葉マリナーズが勝ちました。
最後まで熱心な応援ありがとうございました。

1.3. 放送にあたって覚えてほしい用語と記号

① 守備位置を表す数字は、以下のとおりです。

- 1 ピッチャー(投手)
- 2 キャッチャー(捕手)
- 3 ファースト(一塁手)
- 4 セカンド(二塁手)
- 5 サード(三塁手)
- 6 ショート(遊撃手)
- 7 レフト(左撃手)
- 8 センター(中撃手)
- 9 ライト(右撃手)



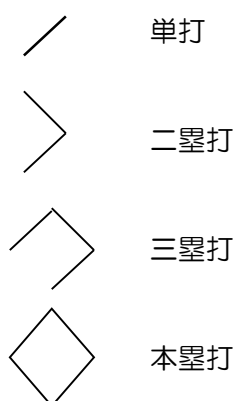
② 選手の交代

選手の交代とは、ゲームに出場している選手に代わって、控えの選手が出場することです。この場合は、必ず前の選手の打順を引継ぎます。

- (a) 代打 ピンチヒッター PH
- (b) 代走 ピンチランナー PR
- (c) 守備の交代

- ③ 守備位置の変更（シート変更）
ピッチャー（１）の渡辺君がショート（６）
ショート（６）の小林君がピッチャー（１）
このような場合は、単に守備位置が変わるだけです。
- ④ アナウンスシートに用いる主な記号
- ・①で示したシート番号１～９
 - ・Ⅰ 一死（ワンアウト）
 - ・Ⅱ 二死（ツーアウト）
 - ・Ⅲ 三死（スリーアウト）
 - ・// 攻撃終了
前の回の最終打者にマークし、次の回の先頭打者がわかるようにします。
 - ・○ 得点が記録された箇所にマークします。
打点でホームイン：● } 余裕があれば左記のように分けて記入して
打点以外でホームイン：○ } みてください。

アナウンスに余裕ができれば、



K：三振 B：四球 DB：死球 S：盗塁 E：失策
など記録します。そうすればいっそう楽しくなると思います。

☆詳細はスコアブック等で確認をしてください。
ここではアナウンスの時に最低限記入できれば良いかなと思うもののみを記載しました。

14. 選手の交代、シート変更の放送例

① 選手の交代（守備側）

team 名 選手の交代をお知らせします。

レフトの吉田君 に代わりまして、 **中島君がはいります**

六番レフト中島君 **背番号5** 以上のように代わります。

② 守備位置の変更（シート変更）

team 名 シートの変更をお知らせします。

ピッチャーの佐々木君が	ライトへ
ライトの中村君が	センターへ
センターの木村君が	ピッチャーへ

それぞれ代わります。

四番（よばん） センター 中村君
七番 ライト 佐々木君
九番 ピッチャー 木村君

（引き続いて打順を放送します）

以上のように代わります。

ピッチャー → センター
センター → サード
サード → ピッチャー
のように、
スコアラーがわかるように
します。

③ 選手の交代と守備位置の変更が同時に行われる場合

team 名 選手の交代、並びにシートの変更をお知らせします。

サードの松本君に代わり	清水君が入りセンターへ
センターの中村君が	レフトへ
レフトの中島君が	サードへ

それぞれ代わります。

四番 レフト 中村君	六番 サード 中島君	八番 センター 清水君 背番号 15
------------	------------	--------------------

以上のように代わります。

④ 選手の交代（攻撃側）

代打の場合 **一番 佐藤君** に代わり、**池田君** 代打 **池田君** **背番号 13**

代走の場合 **一塁走者高橋君** に代わり **橋本君** 代走 **橋本君** **背番号 14**

⑤ 代打や代走に出た選手が前の選手の守備位置を引継ぐ場合

team 名 選手の交代をお知らせします。

さきほど代打に出ました **池田君**がそのままファーストへ入ります。
(代走しました)

一番ファースト 池田君

背番号 13

⑥ 回の途中で打者を紹介しようとしたら、タイムや守備側の選手交代シート変更があり、打者の紹介ができなかった場合

バッターは

一番ファースト 池田君

「バッターは」と挿入して放送します。

⑦ 放送を間違った場合

万が一間違った放送をした場合は「試合の公式記録」や「相手チームの記録」も誤ることになりますので、正しく放送をし直します。

混乱を避けるため「失礼しました」と言って訂正しますが、場合によっては言わない方がよい時もありますので、放送の流れによって対応してください。

15. その他の放送

① 球場美化のお願い

例) スタンドのみなさまにお願い致します。スタンド内清掃にご協力いただき、周辺のゴミはお持ち帰りくださいますようお願い致します。

② 協会からの諸連絡事項

・ 落し物、忘れ物等の放送

例) スタンドのみなさまにお知らせいたします。

“(忘れ物・落し物)”が届いておりますので、お心当たりの方は“(保管場所)”までお越しください。